

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

☎農林課 ☎22-1253



おもしろいし市場

営業時間 9:00～18:00

おもしろいし市場では、新鮮な野菜、旬の山菜、野菜苗を販売しています。そのほか、地元の特産品、笹巻きなども取りそろえていますので、皆さんのお越しをお待ちしています。

☎おもしろいし市場 ☎26-9778

バーバ工愛市

■今月のオススメ

今月は、旬の野菜のほか、タケノコ、山菜、花の苗、お惣菜、手芸品などがオススメです。

■伝統食「笹巻き」はいかがですか？

笹巻きは白石に伝わる伝統食です。三角に折った青笹にもち米を包みゆでたもので、砂糖と塩少々を混ぜたきな粉をつけて食べます。

バーバ工愛市では、この白石伝統の「笹巻き」（きな粉付き）を5個入450円で販売していますので、この機会にぜひご賞味ください。



▲総菜



▲笹巻き

①白石店（城北町・あそびの森近く）

毎週水曜日 9:00～12:00

②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店

毎週土曜日 9:00～12:00

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市

☎25-3531

軽トラ市 毎週金曜日 9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまいるひろば

☎四電 ☎29-2451、090-9429-6145

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日 9:00～16:30

■「ゴールデンウィーク元気市」

5月1日(土)～6日(木)開催、毎日営業。

旬の野菜やタケノコ、山菜のほか、漬物やよもぎもち、笹巻きのほか、野菜や花の苗などをお手頃価格で販売します。

また、期間中1,000円以上お買い上げの方に、抽選で100～500円の「値引き券」をプレゼント！ 当たりが出た方には、その場でお買い上げ金額より値引きし、はずれの方にもポケットティッシュをプレゼントします。ぜひお越しください。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



羽山産直市場わんこの家

【直売所】毎週土・日・祝日 10:00～15:00

【食堂】毎週土・日・祝日 11:00～14:30

新鮮野菜をはじめ、地元産の商品を取りそろえています。

●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2（国道113号角田方面沿い）

☎羽山産直市場わんこの家

☎090-7794-8640



小原いきいき直売所

直売所は休業していますが、次の施設は営業中です。

①小原なごみ茶屋

11:00～15:00（定休日：水曜日）

十割そばセット、ざるそばなどがオススメ！

②材木岩売店

9:00～15:00

お菓子、お土産品、玉こん、みそおでんなどを取りそろえています。

☎小原公民館 ☎29-2031

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。
※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

大地震の後なれば瓦とばされはせぬか春の強
風すさび止まざり 寺崎 悦子
卒寿すぎたれどわが夫頼もしや鎌一丁に敵立
ててゆく 菅野ちさよ
つよき揺れに仏壇いかになりをるか帰られも
せぬわれを哀れむ 佐藤喜和子
大地震が倒したるこけし百余本茶の間にその
まま三日目となる 佐藤 啓子
老いわれぞ校庭にカンナ植えてゆく夏空直下
いどむごとくに 佐藤 育男
亡夫あて免許更新のしらせありあの世からは
もう出掛けられまい 大庭美智子
蔵王嶺に雲あらぬ今宵満月のひかりは雪の輝
きを見す 齋藤 巖
現代国語と古文みづから選択し明かりのもと
に予習せし日よ 山田 禮
無理はしない走らなくていいそう思うだから
あなたもたまに休もう 安藤 聡
安からぬ経費を嘆くことあれど愛車ありがた
し動く部屋なり 佐藤ひろ子

評 一首目、作者の不安な気持ちが出ている。
白石は風の強いところ、かつては白石中旧校
舎の瓦百余枚を地に砕いたこともある。
二首目、老いて鼠に働くひとと、見守るひ
と、共に元気でと願う。句跨り、構わぬ。
三首目、施設に居られる方だ。帰られもせぬ
われと、語法正しく好ましい。

俳壇

山家 弘子 選

風渡る白石川や柳絮とぶ
芽え渡るオリオン明日は冬晴に
三月や折りの月の早十年
律のピアノの音や春の風
星 明
幕田 和子
末吉アツ子
平間 幸恵

柳壇

四電 英夫 選

闇染める鎮魂花火河川敷
核心を衝けば失う記憶かな
驚いたマスク外せば皺だらけ
物忘れ予防ワクチンあればいい
コロナ禍におあずけ続く食事会
久々にポカポカ陽気で外に出る
編み針を雪べらに替え小汗かき
国難に政治医療もラチ明かず
言い訳にコロナと寒さ太り過ぎ
不覚にも畳で転び骨を折り
志村かつい 斎藤 聡
安藤 巖

評 一句目、大震災から十年。犠牲者の霊を
慰めて花火が打ち上げられた「忘れまじあ
日あの時あの災禍」震災の記憶は風化せず。
二句目、核心に触れると「記憶にない」ま
して高級料亭での会話など覚えていない。
三句目、コロナ禍でマスク越しの挨拶を余
儀なくされているが、マスクを外した自分の
顔に愕然。「マスク取り積年の恋急冷め」

忘れじの山まだ真白山笑ふ
雛飾る手に年輪の皺を見る
夕日うけ川面輝きをりし春
遠き日や雛と一緒に嫁ぎし子
自鳥の無事に海峡渡りしか
さしのべし手に捕りて春を行く
高子うぶん
菊地せつ子
山田もも
大庭美智子
山田喜一郎
神谷 雄二

【お詫びと訂正】4月号掲載の市民文芸歌壇10首目の作者に誤りがありました。正しくは佐藤啓子さんです。お詫びして訂正します。

100歳おめでとうございます
～松竹梅敬老祝金を贈呈しました～



いつまでも楽しみながら
元気に暮らすために

■オレンジカフェ

認知症があってもなくても参加できるつどいの方です。参加をお待ちしています。

なお、11日は歯科衛生士による無料の歯科相談も行います。

●日時 5月11日(火)・25日(火) 9:30～11:00

●場所 介護予防センター

■認知症家族のつどい

●日時 5月25日(火) 13:30～15:00

●場所 清風 6階

☎地域包括支援センター ☎22-1466



義沼 ミサ
大正10年4月1日生まれ

▲クイズと新聞を読むのが大好きで、好きなことをするのが長生きの秘訣というミサさん



出口 はつよ さん
大正10年3月17日生まれ

▲好き嫌いなく食べ、くよくよせず良く眠ることが長生きの秘訣というはつよさん